

さ
か
い

坂井市制施行10周年
「坂井市」合併と
自治のあゆみ
—合併後の取り組みと成果・評価—

さ か い

「坂井市」合併と自治のあゆみ

——合併後の取り組みと成果・評価——

SAKAI
CITY
10th Aniv.



SPECIAL SHINE SURPRISE

《目次》

ごあいさつ	4
第1章 坂井市の基盤づくり	7
第1節 平成の市町村合併	
第2節 市民憲章	
第3節 市の花・木・鳥	
第4節 市章	
第5節 都市宣言	
第6節 国際・国内交流	
第7節 まちづくり基本条例	
第8節 議会基本条例	
第2章 総合計画等の策定・評価と市民満足度調査	19
第1節 坂井市まちづくり計画	
第2節 坂井市総合計画等各種基本計画の策定	
第3節 坂井市総合計画前期基本計画の施策評価	
第4節 市民満足度調査	
第5節 坂井市総合計画後期基本計画の策定	
第6節 坂井市の主な計画	
寄稿 国立大学法人 福井大学 学術研究院工学系部門 教授 川上 洋司	
第3章 市民自治の推進	31
第1節 市議会の取り組み	
第2節 地域自治区および地域協議会の取り組み	
第3節 まちづくり協議会の取り組み	
第4節 コミュニティセンター化への取り組み	
寄稿 公立大学法人 福井県立大学 地域経済研究所 講師 江川 誠一	
第4章 行財政改革の取り組み	43
第1節 坂井市行政改革大綱	
第2節 組織改革、人事・事業評価の取り組み	
第3節 財政状況の推移と財政計画	
第4節 行政改革大綱実施計画に基づく各種の取り組み	
寄稿 公立大学法人 福井県立大学 経済学部 准教授 廣瀬 弘毅	
第5章 坂井市合併による効果	61
第1節 国県の財政支援措置（補助金・交付金等）	
第2節 経費削減効果	
第3節 市民融和～発展・飛躍～笑顔（広報写真で振り返る）	
第6章 坂井市の「地域力」と今後の展望	73
第1節 全国都市住みよさランキング	
第2節 シティセールスの取り組み	
第3節 長期人口ビジョンと地方創生総合戦略	
寄稿 株式会社福井新聞社 執行役員論説委員長 遠藤 富美夫	
資料編	81
地域協議会活動報告書	



ごあいさつ

坂井市長 坂本 憲 男



坂井市は、このたび市制施行10周年という大きな節目の年を迎えました。これまでの間、市民の皆様をはじめ、関係者の皆様には、市政運営に対し格別のご理解とご協力を賜りましたことを、ここに厚くお礼申し上げます。

坂井市は、平成18年3月20日に坂井郡の三国町、丸岡町、春江町、坂井町の4町が合併し、人口規模で福井県下第2位の市として誕生しました。

これからのまちづくりの主役は市民である、との理念のもと、住民とともに育むまちづくりを実現するため、福井県下では唯一「地域自治区制度」を採用し、旧町ごとに地域協議会を設置することにより、地域住民の意見を市政に反映させながら、市民と行政が協働して市政の運営にあたってまいりました。さらに、協働のまちづくりの主体となるまちづくり協議会が市内全23地区に設立され、コミュニティセンターを拠点として、地域住民による地域の特色を活かした自主的な地域づくり活動が実施されることにより、市民が主体となった協働のまちづくりが展開されています。

また、坂井市には、旧町ごとに生活や産業、文化の中心となる4つの市街地が分散しておりますが、それぞれの個性を活かした市街地の形成、整備に努めることにより、坂井市全体の均衡ある発展を推進するとともに、豊かな自然環境などの地域の特性を活かしながら、賑わいの創出や市民間の交流・融和を図ってまいりました。

このような取り組み等により、この10年間で坂井市全体が発展を遂げ、「坂井市民としての一体感」も醸成されつつあると感じているほか、全国の都市を対象に毎年公表されている「住みよさランキング」において上位にランキングされるなど、よりよいまちに向け一歩ずつ進んでいるものと思っております。

現在、市政のキーワードを「笑顔」として、坂井市のさらなる飛躍に向けて様々な施策に取り組んでいるところですが、市民の皆様が、まずは健康で心豊かに、そして笑顔で安心して暮らせるまちづくりに鋭意努力するとともに、私たちの故郷である坂井市の良さを子どもたちに伝え、そしてこの坂井市を私たちの世代から未来を担う子どもたちの世代にしっかり引き継いでいきたいと考えております。

結びに、合併から10年という節目を迎え、これまでの坂井市の歩みを振り返るとともに、次の20周年に向けて今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、発刊にあたってのあいさつとさせていただきます。

ごあいさつ



坂井市議会議長 伊藤 聖一

市制施行10周年を迎えるにあたり、心よりお祝いを申し上げます。

本市は、平成18年3月20日に、三国、丸岡、春江、坂井の旧坂井郡4町が合併し、県内2番目の人口規模となる「坂井市」が誕生しました。

この間、坂井市としての融和を図るため、「輝く未来へ、みんなで創る希望の都市」とした総合計画の将来像の実現に向けて、地域自治区制度による地域協議会の活動、まちづくり協議会の設置により、市民一人ひとりが主役のまちづくりを推進してまいりました。

坂井市議会としても、市民の皆様が住みやすく、笑顔で心豊かに健康で、安心して暮らせるまちを目指して、市当局との連携により、課題解決に全力を尽くしてまいりました。

ご承知のとおり、全国791都市の住みよさランキングにおいても、毎年、上位にランクされていることは、市民の一体感の醸成によるものであり、坂井市として喜ばしい限りであります。

一方、今日の地方自治体を取り巻く環境は、人口減少、少子高齢化、厳しい財政状況であり、今、まさに、「地方創生」の時代であります。

このような中、議会といたしましても「坂井市総合計画後期基本計画」や「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けて、まちづくり協議会や各種団体等と連携しながら、市民、地域の声を反映したまちづくり、市民福祉向上のための政策を推進してまいり所存であります。

今後とも、市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会を目指し、議会報告会、議会だより、議会ホームページを充実するとともに、本年3月に制定した「坂井市米の消費拡大等の推進に関する条例」など政策提案を積極的に発信しながら、議会の活性化を図ってまいります。

結びに、これまでの温かいご理解とご協力を賜りました市民の皆様、関係各位に深甚なる感謝を申し上げますとともに、更なる市政の発展、飛躍に向けて、ご協力賜りますようお願い申し上げます、ごあいさつといたします。